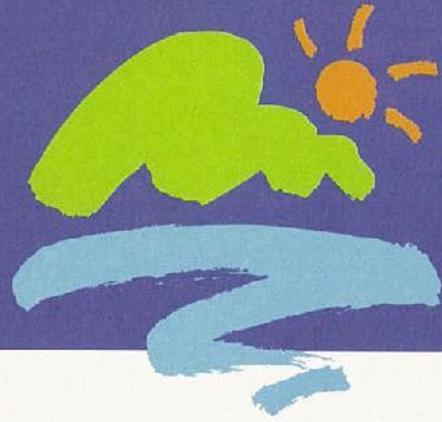


国土交通省 | 天竜川上流河川事務所

DATE: 令和5年 6月 16日

いのちと暮らしをまもる
防 災 減 災小学生と砂防体験！砂防・地すべり現場見学会！
【大鹿小学校・飯島小学校】

開催概要

天竜川上流河川事務所では、「土砂災害防止月間」の取り組みとして、事業の周知と防災知識の普及を目的とした「砂防・地すべり現場見学会」を開催します。

日 時：・大鹿小学校：令和5年6月20日（火）09：00～11：25（予定）

（予 備 日：令和5年6月27日（火）09：00～11：25）

・飯島小学校：令和5年7月7日（金）08：30～11：30（予定）

（予 備 日：令和5年7月11日（火）08：30～11：30）

場 所：砂防出張所、近隣砂防工事現場等

*小雨決行ですが、天候等により行程が急遽変更となる場合がございます。

添付資料

概要書（資料1）、見学会行程表（資料2）、行程図（資料3）、参考資料

取材について

1. 配布先

駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、飯田市記者クラブ

2. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 砂防調査課

岡本・高田 TEL:0265-81-6417

参考資料①【令和4年度 砂防・地すべり現場見学会_大鹿小学校】



参考資料②【令和4年度 砂防・地すべり現場見学会_大鹿小学校】



令和 5 年度 砂防・地すべり現場見学会 概要書（予定）
（大鹿小学校）

1. 概要

近年各地で大規模な土砂災害が発生し、人々の生活に大きな被害を与えています。

ここ伊那谷もまた、国内有数の急流河川が点在し、かつ、脆弱な地質構造を持つことから、「三六災害」をはじめとする多くの土砂災害に見舞われてきました。

天竜川上流河川事務所では、土砂災害による被害の防止のため、砂防設備の整備と同時に、地域防災力向上のための取組を行っています。

その一つとして、土砂災害の危険性や伊那谷の地形、過去の災害を知り、実際の砂防設備を見て学ぶ機会として、地域の小学生を対象とした現場見学会を開催します。

2. 実施内容

参加者 大鹿村立大鹿小学校 3年生

日時 令和 5 年 6 月 20 日（火）9：00～11：25（予定）

予備日 令和 4 年 6 月 27 日（火）9：00～11：25（予定）

行程 資料 2 「見学会行程表」をご参照ください。

場所 天竜川上流河川事務所 小渋川砂防出張所（下伊那郡大鹿村大河原 8 9 2）
小学校近隣の工事現場及び砂防設備
（実施箇所については、資料 3 「行程図」をご参照ください。）

3. 留意事項

- ・現場見学会は大雨等により中止となる場合がございます。事前に取材のご連絡をいただいた場合には、当日 7 時 30 分までに電話または F A X にて中止のご連絡をいたします。
- ・飯島小学校の詳細につきましては、現時点で未定ですが、大鹿小学校と同様の行程になる予定です。

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局
天竜川上流河川事務所 砂防調査課
岡本・高田
TEL：0265-81-6417
FAX：0265-81-6421

R5砂防・地すべり現場見学会行程表(予定) 大鹿小学校

着	発	場 所	行 動	目 的	備考
—	9:00	大鹿小学校	・ 出 発		
9:05	9:35	小渋川砂防 ステーション 30分	・ 挨拶・事業説明 ・ ビデオ学習 ・ 模型を使った説明	・ 「砂防ってなに？」を使用し、砂防事業の概略を理解してもらいます。 ・ 昭和36年の災害時のニュース映像を見てもらい、どのような被害を受けたかを学んでもらいます。	
—	—	移 動(20分)			
9:55	10:15	おなだかきぼうえんてい 女高砂防堰堤 おなだかえんていさいき 女高堰堤堆砂敷 20分	・ 女高砂防堰堤見学 ・ ドローンの飛行 ・ 映像確認 ・ 操作体験	【女高砂防堰堤見学】 【ドローン进行操作してみよう】(2~3班に分かれて行っていただきます。) ・ ドローンを使用し、上空から周辺の映像を見てもらいます。 ・ 実際にドローンを操作し動かしてもらいます。	
—	—	移 動(15分)			
10:30	10:50	しおかわたこがためこうぐん 塩川床固工群	・ 塩川床固工群見学 ・ 重機の乗車体験 (トイレ休憩)	【塩川床固工群見学】 【重機に乗ってみよう】 ・ 大きな重機と小さな重機に乗車してもらいます。	
10:50	11:10	鹿塩川・塩川合流点 40分	・ 魚放流 ・ 記念撮影	【魚放流、記念撮影】 ・ 魚の放流を通じて自然の大切さを感じてもらいます。 ・ 全員揃って記念写真(ドローンによる空撮、カメラ)	
—	—	移 動			
11:20	—	大鹿小学校	・ 到 着		

※1 現場体験について

【ドローン进行操作してみよう】

- ・ドローンを実際に操作して動かしてみます。(建設現場職員が補助します)
- ・普段では見ることのできないドローンから映す上空からの映像をVRを使って見ていただきます。



【重機に乗ってみよう】

- ・土を掘る、均す、盛る、削るなど非常に多くの場面で活躍する建設機械「バックホウ」に搭乗してもらいます。
- ・見て、触れて、動かすことで建設機械のスケールを体感すると共に、用途に合わせて様々な機能を使い分けている事を知ることができます。
- ・搭乗写真が撮れる時間を確保します。



